

陳情番号	陳情第40号	受理日	30.12.6
件名	西宮養護学校の改築計画についての陳情		
陳情者	住所 西宮市甲子園浜田町 氏名(団体名) 櫻井 俊一 ほか16名		

(陳情趣旨)

西宮市内には、63校の市立学校があります。そのうち22校に、昭和20年、30年代に建築された校舎が多く存在しています。老朽化した学校施設の対応については、西宮市における喫緊の課題となっています。

西宮市教育委員会では、平成26年度末に「学校施設整備における優先度の考え方及び優先度の高い学校の選定」を公表しています。

西宮市教育委員会は、これに基づき建築年数や劣化状況及び教育環境などの現状と、さらに安全な教育活動の確保のため、西宮養護学校を施設面の教育環境の改善が優先度の高い学校であると位置づけました。

以上のことを踏まえ、西宮市教育委員会は西宮養護学校校舎改築事業を今年度から着手するものとしています。

現在の西宮養護学校は、2階建てであります。一昨年前に示された西宮市立養護学校校舎改築事業基本計画では、4階建てとする案となっていました。

しかし、付近住宅への多大な影響を考慮して、一部のみを4階建てとする3階建ての案に計画を修正変更しました。

私たちは、年数が経過した西宮養護学校を、子供たちの将来へ向けての豊かな人生を実現するための施設改築計画であることを願うものです。

しかしながら、計画の内容説明を伺うと、まだ一部の内容が理解しがたいものとなっています。

例えば、将来における施設の在り方や、災害時における生徒たちの安全的確な避難方法が十分に検討されているのかどうか。また、災害時における付近住民の避難施設となるよう計画がされているのかどうかなどが不明確となっています。

さらに、これだけの施設の取り壊しや長期の建設工事に伴う近隣環境への影響への配慮がされているのかどうかなど多くの疑問があります。

については、一連の改築工事による安全確保と従来の施設と比べて2倍以上の高さの施設になることから、必要な機能を満たしつつ、近隣環境への影響を最小限にする計画を早急に講じていただくよう、以下の事項について要望いたします。

(陳情事項)

- 1 市に対して、近隣住民の環境への負荷を最小化する対策を考慮するよう要請すること。
- 2 市に対して、近隣住民に改築計画の詳細な内容と工事の工程などについて十分に納得が得られるよう、定期的を開催する協議会を設置するよう要請すること。